

佐高

スーパー グローバル ハイスクール
SGH通信

No. 2 (平成28年 4月28日発行)

SGH本格始動へ！ 「キックオフセレモニー」開催

佐高SGHスローガン：「**インスパイア 佐高！ ～大海を越えて未来へ～**」

→SGH活動を通じて、佐高をインスパイアし（奮い立たせ）、生徒一人一人が、限界（大海）を越えて新しい世界に挑戦し、未来を拓いてほしいという願いを込めました。

2016年4月21日（木）6・7限目、本校のSGH指定を記念し、SGHの始動を宣言するため、『SGHキックオフセレモニー』を本校体育館で開催しました。

校長による「**キックオフ宣言**」に続いて、「佐高SGHスローガン」を発表しました。体育館の2階席から流れる吹奏楽部による壮大な**ファンファーレ**がセレモニーを大いに盛り上げてくれました。

中高の保護者約30名も参加し、当日「とちぎテレビ」のニュースで放送されました。（佐高のHPからリンクしています。）



<来賓として、以下の方々に御列席いただきました。>

- ・東京海洋大学教授 グローバル人材育成推進室 小松俊明様
- ・宇都宮大学 国際学部教授 学長特別補佐 松金公正様
→上記のお二人には、本校の「グローバル教育統括アドバイザー」を委嘱しました。
- ・足利工業大学 教育連携センター 副センター長 岡島一浩様
- ・佐野市総合政策部長 加藤栄作様
- ・佐野市国際交流協会 事務局長 成瀬重雄様
- ・佐野商工会議所 事務局長 坂井正巳様
- ・JAXA（宇宙航空研究開発機構）宇宙教育センター 宮田景子様

セレモニーでは、SGHの取組の概要の説明の他、様々な活動報告、基調講演が行われました。

- 「キックオフ宣言」および「佐高SGHスローガン」の発表 ～ 校長
- SGHの取組の概要 ～ 主幹教諭
- 「海外グローバル研修」報告 ～ 手塚雅人、大澤周平、大関綾人、柴田悠華、森下涼音
安藤優香、相田真沙樹、大豆生田駿、本嶋千尋
- 「種子島スペーススクール2016」報告 ～ 鈴木健大、三木晴太
- ☆ 基調講演「**地域のロールモデル校から地球儀の上に見える高校へ**」
講師：東京海洋大学 グローバル人材育成推進室 小松俊明教授

○ 吹奏楽部のファンファーレ



体育館の2階から吹奏楽部の力強いファンファーレが響き渡りました。

○ 「海外グローバル研修」報告



「課題研究発表会（2月11日）」で上位に入賞した班による研修の報告が行われました。研修で学んだことを寸劇などを交えてわかりやすく説明してくれました。物怖じしないパワーが圧巻でした。

○ 「種子島スペーススクール2016」報告



種子島スペーススクールでの魅力的な体験がきらきらと輝いて見えました。この体験を通して、一回り大きく成長したことがわかりました。冷静でユーモアもあり、自信にあふれた発表でした。

☆ 基調講演「**地域のロールモデル校から地球儀の上に見える高校へ**」

講師：東京海洋大学 グローバル人材育成推進室 小松俊明教授



とてもわかりやすいスライドでグローバルとは何か？を説明してくださいました。
「グローバル＝英語ではない」
「グローバルは全教科に関係する」
「グローバル時代は、すべてがつながる」ということがよくわかりました。

生徒の感想（「とちぎテレビ」の番組でのインタビューより <http://www.tochigi-tv.jp/news2/>）



荒井真優（中3-1）

「外国の方ともコミュニケーションをとって国と国とのつながりをよりよくできるような人になりたいと思っています。」



磯部理恵（高3-2）

「SGH校としてさらなる発展ができるように私たちがその基盤を作っていきたいと思います。」